



こしがわ



立秋がすぎたとはいえ、うだるような暑さが続く毎日。それでもここだけは涼しい別天地です。何メートル泳げるようになったか自慢しあったり、日焼けをくらべあったり、子どもたちは暑さに負けてはいません。

もうじき新学期、市内の各学校では水泳大会が待っています。水しぶきをあげて練習に精を出す子どももいます。残暑のなかにもどこか秋の気配が感じられるようになりました。

(増林小プールにて)!

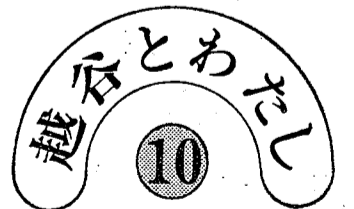
黒んぼ天国



越谷もまったく姿貌をとげましたよ……と村田さん

昭和三十四年九月某日、秀うづ子(かお)って蒲生登新田の機織に立ったのが、私と越谷との最初の出会いであった。
当時私は銀座にあった勤務先の命令で、これから工場用地として買収しようとする田圃の下見に来たのである。昭和三十五年五月から田圃の中の工場は操業を開始した。日本有機越谷工場である。早速私はこの工場に通勤を命ぜられ、越谷に住みつく事になった。工場は年中無休、三交替勤務で危険物を製造する化学工場であった。従って従業員は都内や近隣町村からは通勤が不可能であったから、市内のアパート、間借りに苦心した。住居も転々として、事務系統の者は各々まよゆき、間借りにあつた。
蒲生駅には貨車の蒸気機関車が長く

あのころの蒲生周辺
蒲生三四四の一村 田 第 伍



市制20年をむかえて

越谷市の人口

(昭和53年8月1日現在)
(住民基本台帳)

総人口	21万0036人	494人増
男女	10万5924人	266人増
世帯数	10万4112人	228人増
	6万405世帯	124世帯増

今日、従業員住宅には七階建てのマンションが建ち、工場跡地からはもう国道は走るかまことができない。建売住宅がビッシリ空胞を埋めてしまった。越谷市の人口も当時の四万五千人から二万人に急膨張し、交通も地下鉄の相互乗り入れで都心まで一時間以内となった。もうアパートや借間で苦勞する必要もなし。
私は昭和四十八年六月から越谷市商工会事務局に厄介になっている。越谷市内の事業所は六〇〇〇余、商工会員は三〇〇〇の大世帯である。非才の私には荷が重いが精一杯頑張らなくては努力する。
この二〇年間を顧(かえり)みると、余りの変化の激しさに、空恐しさを懐く。

青少年名作映画劇場へのご案内

ご家族
おそろいでご覧ください

純粋な心と無限の可能性にみちた青少年にとって、心ほのぼのとあたたかい灯をともすような感動の名作映画にふれることは何よりも大切なことです。感銘ふかい、楽しい映画は若い皆さんをはじめ、おとうさんやおかあさん方にもおすすめできるものです。残る夏休みを、ご家族そろって映画鑑賞でおすごしください。

対象 一般青少年、高校生、小・中学生、父母層、幼児
主催 青少年育成埼玉県協議会、環境衛生同業組合県映画協会
申込み 教育委員会社会教育課に鑑賞券が備えてあります。
問合せ 教育委員会社会教育課 電話 64-2111内線407

館名(電話)	映画名	日	時
草加劇場 ☎0489(22)3251	◇東映まんがまつり 西遊記 外 ◇続 恐竜の島	8月21日から8月31日まで	■ 9:00~17:00
ニュー蕨映劇 ☎0484(31)2312	◇ガッチャマン ◇ピンチクリフグランプリ	8月22日から9月1日まで	■ 8:30~16:00
川口市市民会館 ☎0482(51)9543	◇親子ねずみの不思議な旅 ◇チリンの鈴	8月24日(休) 8月25日(金) (2日間)	川口市市民会館・埼玉県商工会館・埼玉会館
埼玉県商工会館(大宮市) ☎0486(41)7111	◇親子ねずみの不思議な旅 ◇チリンの鈴	8月28日(月) 8月30日(水) (2日間)	上映時間表
埼玉会館(浦和市) ☎0488(29)2471	◇親子ねずみの不思議な旅 ◇チリンの旅	10月1日(日) 10月2日(月) (2日間)	

回数	1	2	3
チリンの鈴	9:40 10:27	12:10 12:57	14:38 15:25
親子ねずみの不思議な旅	10:27 11:48	12:57 14:18	15:25 16:46

作品及び出場者の募集要項

期 間	展 示 部 門	芸 能 部 門
10月8日(日)~15日(日) 午前10時30分~午後6時	10月8日(日)~16日(月)・22日(日)午前9時30分~午後5時30分 ※ただし11、12日を除く	10月8日(日)~16日(月)・22日(日)午前9時30分~午後5時30分 ※ただし11、12日を除く
市立第1体育館	福祉会館老人娯楽室 越ヶ谷小体育館(合唱、吹奏楽)	福祉会館老人娯楽室 越ヶ谷小体育館(合唱、吹奏楽)
日本画、洋画、彫塑、工芸、書、写真、茶道、華道、短歌、俳句、創作	邦楽、合唱、詩吟、謡曲、民謡、民舞、吹奏楽	邦楽、合唱、詩吟、謡曲、民謡、民舞、吹奏楽
日本画} 100号以下、額装 洋画} 制限なし 書} 半切以内、額装、表装、仮装は可、仮巻は不可 写真} 全紙以上、パネル張り 短歌} 短冊(掛け)、色紙(巻版)、半切、横物は表装 俳句} 短冊(掛け)、色紙(巻版)、半切、横物は表装 茶華} 制限なし 創作} 制限なし	彫 塑} 制限なし 工 芸} 制限なし	彫 塑} 制限なし 工 芸} 制限なし
出場制限	1種目20分をこえないこと	
出品・出場者	市内在住または市内勤務者	
出品点数及び出場回数	1人1点(写真、短歌、俳句は2点以内)	1人1回
申込受付期間及び場所	9月4日(月)~13日(水) 午前8時30分~午後5時	8月21日(月)~30日(水) 午前8時30分~午後5時
	市教育委員会社会教育課 電話 64-2111 内線407・418	

市と市文化連盟では、秋に次のとおり第10回市民文化祭を行います。今年も展示部門と芸能部門に分けて、日頃鍛錬されている皆さんの力作を披露していただきます。あなたも作品を発表してみませんか。そして出場してみませんか。

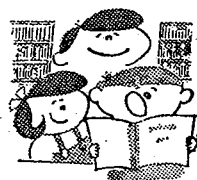
市民文化祭の作品展

及び出場者を募集

“しらこぼと号”が大型車になります



市の広報車を利用し、月1回の巡回貸出し(4か所)を開始したのは昭和45年8月のことです。当時、段ボール箱6つから8つに本を積み込み、巡回地をまわっていました。ちなみに、その全貸出冊数は200冊前後、これが“しらこぼと号”の前身でした。その後、昭和48年に“しらこぼと号”が発車、1000冊の本を積んで、当初14か所の駐車場から現在の18か所に増設され、その間貸出冊数も20万冊になりました。このような経過の中でこのほど8月をもって現在の“しらこぼと号”は退くことになり、9月から新たに大型車による移動図書館“しらこぼと号”が巡回することになりました。これにより、積載冊数は2500冊となり、今後の皆さんの vari ないご利用をお待ちしています。



移動図書館 “しらこぼと号”の巡回

巡回日	場 所	時 間
9月1日(金)	袋山つつみ団地 恩間チサン団地 大竹第2チサン公園	1:30~2:10 2:30~3:10 3:30~4:10

第58回 郷土研究会

とき 8月27日(日)午後1時
ところ 福祉会館第2会議室
研究発表 「埼玉県東部附近の民間信仰板碑」—越谷市を中心にして—
発表者 星野昌治氏(当会理事)
会 費 200円

図書の寄贈

このほど、山口芳文氏から下記の新刊図書(5万円相当)が寄贈されました。
〈図書名〉
百科年鑑1978、広辞苑、日本人の方言、婦人のあゆみ百年、民俗オールガイド、姓氏家系お国めぐり、自教養1~5巻、古典それから現代、モーパッサンの生涯など計27冊

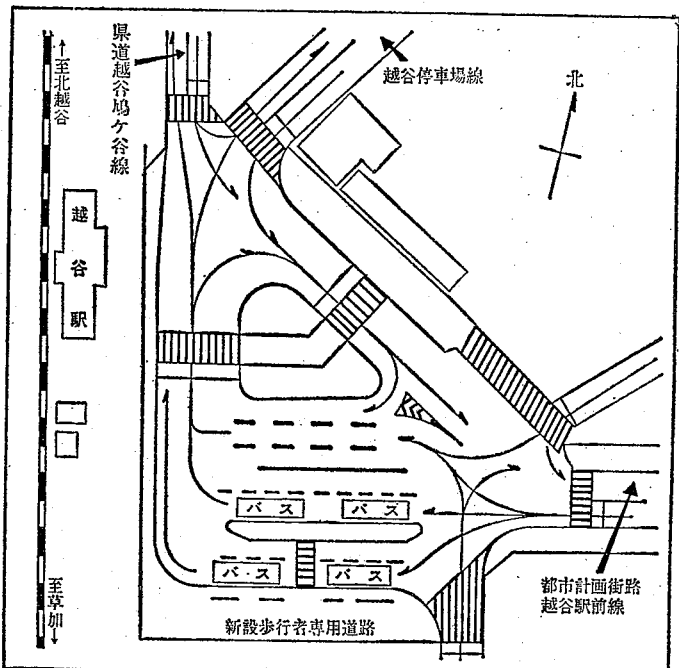
おしらせのページ

駅前広場が一部変わります

バス発着所が一か所に

この駅前広場拡張計画に伴う広場利用の一部変更は、駅舎より南側部分800平方メートルをバス専用ゾーンとして開放するもので、一般の車は通行できません。なお、51年6月に一部仮開放になったロータリー部分の交通の流れについては、これまでと同じです。

主な変更(参考)
▽これまで乗降場所が離れていた「吉川行き」「市立病院行き」のバス停留所がバス専用ゾーンに移されます。



▽駅舎側の側道を通行する歩行者は、新設の歩道を通行していただきます。以上の変更にあたり、口滑り交通の流れと交通安全をはかるうえにも、皆様のご協力をお願いします。

問合せ 都市計画課都市計画係
電話 64-2111 内線3992
▽8月21日より変更に伴う共用開始

53年10月1日付 採用 越谷市職員を募集

採用 越谷市職員を募集

53年10月1日付採用

▽職種及び人員▽
・看護婦 1名
(市役所及び市の施設「市立病院を除く」で専門的業務に従事)
・現業職員 3名
(市役所、県東部清掃組合、学校の施設等で土木・衛生作業、事務補助等の業務に従事)
・看護婦(看護婦、准看護婦の免許取得者(見込可))で、53年10月1日現在で満40歳未満の者

▽応募資格▽
・看護婦：看護婦、准看護婦の免許取得者(見込可)で、53年10月1日現在で満40歳未満の者

▽試験日及び受付期間▽
・試験日：第一次試験(9月30日) 第二次試験(9月16日)
・受付 8月15日(30日)まで(郵送不可) (この受付はしません)

問合せ 職員課
電話 64-2111 内線 3000・3003

福祉年金の証書を回収します

福祉年金を受けている方は、毎年一回市役所へ所得状況届け(扶養義務者及び生計維持状況)を提出しなければなりません。

この届出は、昭和53年度の年金を受けるために必要となりますので、8月期の支払いを受けてから、必ず年金証書を提出してください。

提出期間 8月15日(21日)まで
届出先 市役所保険年金課
なお、各公民館へ届出をする方は、通知がきつた年金証書を持参のうえ、通知した日曜日の午前9時から11時30分まで(お問い合わせください)。

問合せ 保険年金課
電話 64-2111 内線 601

ネパール結核撲滅募金運動にご協力ください

使用済み切手を集めて送ると、400枚でBCGを1本買うことができます。国民病と言われるほど結核がすすんでいるネパールの人たちを、私たちの善意で援助することができます。

皆さんからの使用済み切手をお待ちしています。
送り先 埼玉銀行蒲生支店内
蒲生旭町13の1
電話 63-2155 内線11・19
代表 越谷南ロータリークラブ国際奉仕委員会

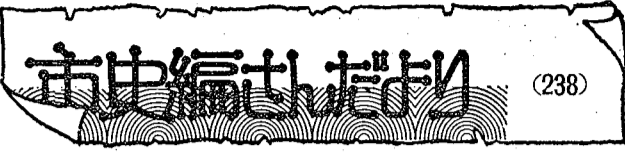


53年度現代青年教養講座を開催

働く者がついで、広域的な交流をはかりながら社会人としての視野と知識を広めることを目的に、次のとおり教養講座を開催します。

対象 県内に在住・在勤する青年
定員 150名
受講料 資料代500円他
会場 いずれも越谷青年の家
時間 いずれも午後6時45分～9時
主催 県教育委員会及び埼玉地域の市・町教育委員会
申込み 希望者は、教育委員会社会教育課へ申込書に資料代を添えて直接お申込みください。
申込締切 9月9日(土)
※越谷青年の家まではマイクローパスで送迎します(集合場所 市役所西口玄関前)午後6時30分まで。なお、当パスご利用の方は保険代500円を負担願います。
問合せ 教育委員会社会教育課
電話64-2111内線407

回	月日	テーマ	講師
1	9月21日(水)	若い日をどう生きるか	根っ子の会 会長 日出男
2	9月27日(水)	やさしい法律(豊かな暮らしのために)	弁護士 十星野タカ
3	10月4日(水)	愛情と相性の心理	国際商科大学 教授 田舎吉
4	10月11日(水)	レクリエーション	県社会体育係 係長 洋
5	10月18日(水)	最近の国際情勢と日本の役割	毎日新聞編集局 顧問 正
6	10月25日(水)	音楽とくらし	オーケストラ指揮者 国立音楽大学 講師 本仁
7	11月1日(水)	青年と国際理解	留学青年
8	11月8日(水)	私の人生観	エベレスト女性初登頂者 田部井淳子
9	11月15日(水)	美を求めて	埼玉大 教授 田喜与志
10	11月22日(水)	上手な聞き方・話し方	NHK「こんばんは」アシスタント 柳



天保飢饉と越ヶ谷 (その一)

天保四年・五年の施米

天保四年(一八三三)は、春から夏にかけて寒冷な気候が続いたが、同年八月には暴風雨に襲われ、東北・関東をはじめ全国的な凶作になった。このため各地の米穀商は米を囤って売惜しみのため米価は急騰した。越ヶ谷町市相場でも、同年夏頃までは金二両につき平均米八斗七、八升の相場が、八月三日には平均五斗に暴落し、さらに値上がりの心配があった。

この米価の値上がりや売惜しみでその日の生活に困った人びとは、江戸・大坂・青森・広島など各地で暴動を起こし、米の買占めをしている米穀商や富豪の家を打ちこわした。日光街道幸手宿でも同年九月二十八日の夜、暴動が起こり、幸手や上野野の豪農二軒が打ちこわしの被害を受けた。

こうした情勢に対して幕府は、米価の高値で諸人が難儀しているのを、手持ちの米穀はすべて供出せよ、また窮民救助のため、ついでに施米や施金を実施せよとの通達を回した。この通達に接した越ヶ谷町では、直ちに困窮者の救済に当たったが、このうち本町組では、重立吉右衛門六郎が一軒当り金五兩二分と銀三九二文を出し合せて金三兩二分と銀九七一文を集め、米四三俵九升を輸入した。この米を困窮者一

軒当り米一斗七升宛に施米したが、越ヶ谷町は本町組、店番二八軒のうち一〇一軒に及んだ。このほか地主百姓などの店番も出入りの諸職人に対し、その困窮の度合いに応じて金や米が施されたので、一応危機を切り抜けることができた。

しかし翌天保五年六月、人びとが望みをかけた妻が不作となり、穀類は端境期に向っていよいよ高騰した。越ヶ谷市相場もこの月には一両につき米三斗四、五升、豊後でも四斗という前例のない高値を示した。このため越ヶ谷町の困窮者はその日の生活にも窮し、不穏な動搖をみせはじめた。そして六月十二日本町組の裏町内袋町の地借・店借の困窮者は本町の裏店に赴き、この裏店の山に集合した。この集合は秋のとり入れまでの期間一軒当り米一俵宛の借用を申入れることになった。

この申入れに対し本町組年寄源右衛門外一名は鎮守の山に駆けつけ交渉に当たった。この結果本町組の困窮者九九軒に一軒当り米一斗五升、別に裏店それぞれ地主が米五升を負擔し、合計二斗の施米を実施することで諍解

母と子の交通安全教室を開催

市と越谷警察署では、夏休みを利用して、子どもたちに交通安全の知識を身につけてもらうため、下記日程のとおり教室を開催します。この機会に是非ご参加ください。

※参加者には記念品をさしあげます
問合せ 庶務課交通安全対策係
電話64-2111内線589

会場	月日	日
川大南浦	8月17日	(木)
柳沢井越生	18日	(金)
公民館	21日	(月)
公民館	22日	(火)
公民館	24日	(木)

午後1:30～4:00

あなたもミス交通安全コンテストに参加しませんか

交通安全市民まつり実行委員会では11月に行われる交通安全市民まつりの一環として、第2回ミス交通安全コンテストを開催します。たぐさんの応募をお待ちしています。

とき 10月15日(日)
ところ 市役所5階大会議室
資格 市内在住・在勤の18歳以上25歳以下の未婚女性、ただし高校生は除く

申込み 応募用紙に記入のうえ、写真(全身、キャビネ利)1枚を添えて市庶務課へ提出ください。なお応募用紙は市役所、公民館、商工会にあります。

受付 8月15日(火)～9月22日(金)まで
問合せ 庶務課交通安全対策係
電話64-2111内線509



写真は袋町円蔵院跡の供養塔

おしらせのページ

防火管理者の資格取得講習会

収容または居住、勤務する人数が一定数を超える建物には、消防法によって防火管理者(有資格者)を置かなければなりません。現在、防火管理者のいない建物の責任者は、この機会に適任者を受講させてください。

△基準人員と該当建物▽
・30人以上(集合場、飲食店、マーケット、病院等)
・50人以上(共同住宅、工場、事務所等)

講習実施日時
9月27日(水)、28日(木)
午前9時～午後4時30分
会場 八潮市立体育館
申込み・受付は
申込用紙の交付と受付は、市消防本部予防課及び蒲生、谷中、間久里の各分署で行います。

費用
受講料は無料ですが、テキスト・資料代として2000円
添付書類 写真1枚(縦4cm、横3cm)
受付期間 8月21日～9月20日
問合せ 消防本部予防課
電話74-0101内線25

埼玉婦人問題地域セミナーを開催

県では、婦人の地位向上をはかるため、地域における婦人の諸分野への社会的な参加を促進するため同セミナーを次のとおり開きます。

とき 8月29日(火)
午後1時～4時
ところ 草加市社会文化センター
テーマ 「婦人の地位向上と社会参加」
講師 跡見女子大学 岡野静子 教授
問合せ 春日部地方東民センター
電話0487-372111
草加市教育委員会社会教育課
電話0489-220151

第92回素談会

とき 8月27日(日)
午後1時～5時
ところ 大袋公民館
番組 加茂、小菅、玄象、西郷、三井寺
会費 茶菓代五〇〇円
主催 越谷市俳句協会
※どなたもお気軽に來会ください。
連絡先 森 道雄 氏
電話74-60106

絵画教室へのお誘い

とき 8月27日(日)
午前9時～午後4時
ところ 大沢公民館
対象 絵画に興味のある方(若者男女問わず)
作品 裱糊クロッキー及び制作
費用 500円(モデル料)
主催 越谷美術家協会
問合せ 清水正久 氏
電話64-9726

心配ごと相談が週2回になります

これまで毎週一回、金曜日に行っていた同相談は、9月から週2回開催されることになりました。お気軽にご利用ください。

とき 毎週月・金曜日
午前10時～午後4時
ところ 福祉会館1階相談室
問合せ 社会福祉協議会内心配ごと相談室
電話64-2111内線501

心身障害者巡回職業相談

県では、毎年9月実施している心身障害者雇用促進月間の行事として、就職を希望される心身障害者の職業相談と、心身障害者を雇用しようとする事業主の雇用相談を次の通り実施します。心身障害者の方や事業主の方はご参加ください。

とき 9月13日(水)

8月は道路を 守る運動月間

この運動は、交通安全施設等の点検と整備、道路の正しい利用と道路愛護思想の普及をはかるものです。皆さんで道路を広く、安全に、美しく使用しましょう。

※道路の補修等のお問合せは、道路課補修係まで(電話64-2111内線437)

速度はひかえめに

目下県知事の交通安全事故非常事態宣言をスローガンに越谷警察署と市では、関係諸団体の協力のもとに事故撲滅運動を進めています。皆さんの注意で事故をなくしましょう。

